

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ロマ14:8…………… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 53番
- *交読文 …………… 9番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 175番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …………… 431番
- 聖餐式…………… 281番
- メッセージ …………… ヒゼキヤ - 命が延長されない方が良かった善王(2歴代誌 29-32 章)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 444番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が天の声、すなわち御言葉なるキリストに聞き従い、御心を行う教会であるように
- ・兄弟姉妹達が御言葉をたくわえ、昼も夜も口ずさみ、出るにも入るにも祝福されるように
- ・聖霊に満たされ、弟子の舌が与えられ、大胆にキリストを伝えられるように
- ・主を愛し、御言葉に忠実な、御霊に満ちた働き人、70名が与えられるように
- ・病、貧しさ、悲しみ、捕われの内にある兄弟姉妹のいやし、慰め、解放のために
- ・終末の災い(戦争、地震、飢饉など)に実際に直面している世界の兄弟姉妹達のために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____は、生きるのも主のために生き、死ぬのも主のために死ぬ。だから、生きるにしても死ぬにしても、____は主のものなのである。なぜなら、キリストは、死者と生者との主となるために、死んで生き返られたからである。(ロマ 14:8-9)

悪魔は、イエスを非常に高い山に連れて行き、この世のすべての国々とその栄華とを見せて言った、「もしあなたが、ひれ伏してわたしを拝むなら、これらのものを皆あなたにあげましょう」。するとイエスは彼に言われた、「サタンよ、退け。『主なるあなたの神を拝し、ただ神にのみ仕えよ』と書いてある」。(マタイ 4:8-10)

死に至るまで忠実であれ。そうすれば、いのちの冠を与えよう。・・・勝利を得る者は、第二の死によって滅ぼされることはない。(黙示録 2:10-11)

預言書であるイザヤ書の中に、ヒゼキヤ王の時代に起きた出来事が唐突に挿入されている。この出来事は、列王記にも歴代誌にも記されているが、それはこの出来事が、ユダ王国がバビロンに滅ぼされる原因となった重要な出来事だからだろう。今回、その中心人物であるヒゼキヤ王について見て行きたい。

ヒゼキヤ王については、2歴代誌 29-32 章に詳細に記されており、彼は良い王として記録されている。彼の父アハズ王は至る所に偶像を建て、主の宮も偶像で汚し、封鎖した故に神の怒りを買ひ、国はだいぶ弱体化してしまった。ヒゼキヤは 25 歳で王になったその第一年一月、主の宮を開いて清め、祭司やレビ人を激励し、勇気を出して主の奉仕に当たるよう命じて、礼拝と賛美を回復させた。(29章)

また、南ユダだけでなくイスラエル全土におふれを出し、心から主に立ち帰って、久しく途絶えていた過ぎ越し祭に参加するよう呼びかけた。北イスラエルのほとんどはそれをあざけり笑ったが、呼びかけに応じて集う人々もあった。主から離れた時代が久しく続いたため、祭司や働き人はわずかで、祭りのための知識も準備も不完全であったのに、主は、そんな彼らを執り成すヒゼキヤの祈りに答えられた。主は祭司の祝福に答えられ、礼拝に参加した人々には大きな喜びがあった。(30章)

人々は霊的に奮い立ち、各所にある偶像を打ち壊した。また、ヒゼキヤは、それまで途絶えていた日ごと・週ごと・月ごとの礼拝を回復させた。その結果、主の豊かな祝福が臨んだ。『民が主の宮に供え物を携えて来ることを始めてからこのかた、われわれは飽きるほど食べたが、たくさん残りました。主がその民を恵まれたからです。それでわれわれは、このように多くの残った物をもっているのです。』(2歴代誌 31:10)

そのような時、大国アッシリヤが攻めて来た。アッシリヤは各国を制圧し、北イスラエル王国も打ち破り、首都エルサレムは、十八万五千もの軍隊によって取り囲まれてしまった。將軍ラブシャケは自分達がいかに強く降伏する事がいかに得策か、ユダヤの言葉で人々に聞こえるように叫びさえた。(イザヤ 36 章)

『そこでヒゼキヤ王およびアモツの子預言者イザヤは共に祈って、天に呼びわったので、主はひとりのみ使をつかわして、アッシリヤ王の陣営にいるすべての大勇士と将官、軍長らを滅ぼされた。それで王は赤面して自分の国に帰ったが、その神の家にはいった時、その子のひとりか、つるぎをもって彼をその所で殺した。・・・そこで多くの人々はさざげ物をエルサレムに携えてきて主にささげ、また宝物をユダの王ヒゼキヤに贈った。この後ヒゼキヤは万国の民に尊ばれた。』(2歴代誌 32:20-23)

ヒゼキヤ王の信仰も、主に貫いた従順と忍耐も、主の御前にとても高貴なものである。しかしこの絶頂の時、彼は病にかかり、預言者イザヤから、もうじき死ぬから身辺整理せよ、と宣告される。なぜあの素晴らしい人が？という事はあるが、主は全てのいのちを計っておられ、主の為される事は時に適って最善なのだ。人は弱くいつでも主に喜ばれる歩みをするとは限らない。実は、命が延長されない方が良い事もあるのだ。

ヒゼキヤ王が主に祈った結果、その祈りは答えられ、彼は15年命が引き伸ばされる事を、しるしをもって示された。そのしるしはなんと、太陽が逆行するしるしであった。(2列王記 20:11)

『ヒゼキヤはその受けた恵みに報いることをせず、その心が高ぶった』(2歴代誌 32:25) 彼はせっかく主からもらった15年の命を、悪い事に用いてしまった。彼が癒やされた事や、大いなるしるしが起きた事で、バビロンから使節が来たのだが、それに気をよくし、宝物倉も武器倉も全てを彼らに見せたのだ。しかし、これが元となって、彼が見せた全ては将来全てバビロンに奪われてしまえばかりでなく、彼の子達もそこで宦官にされてしまう事さえイザヤは預言した。『ヒゼキヤはイザヤに言った、「あなたが言われた主の言葉は結構です」。彼は「少なくとも自分が世にある間には太平と安全があるだろう」と思ったからである。』彼のこの言葉からは、自分のいのちと保身にしか関心が無い事がわかる。彼は当初、とても高貴な信仰の働きをしたのに、こんなにも卑しい心に成り下がってしまった様を見るのは、とても残念な事だ。

私達はこの事をよくよく気をつけるべきである。当初は素晴らしい信仰と忍耐によって高貴な働きをし、多くの奇跡が起きても、豊かに有名になるにつれて傲慢になり、悪い事に用いられてしまった例は、沢山ある。心を尽くして主に信頼して歩むなら、確かに祝福され、勝利し、奇跡も起き、病の癒しもあるだろう。成功して有名になるだろう。しかしその時こそ強敵が必ず現れる事を忘れてはならない。その敵は自分自身の「傲慢」である。多くの王達や牧師達の中に、それに負けてしまった人達も多々いる。私達は主のために生き、死ぬなら主のために死ぬ者である事を忘れず、生きるにも死ぬにも主の栄光を現す者でありたい。

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://www.youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ/賛美 12:30~
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈禱会 21:00~

日々の集会

月~金 早天祈禱会 5:00~
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~
火~木 夜の祈禱会 19:30~

水曜礼拝

1部 13:00~
2部 19:30~

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube